令和７年度　衆議院海外派遣　報告書概要

令和７年９月１日

１．団名
衆議院ベトナム訪問議員団

２．目的
ベトナム国会との交流促進及び政治経済事情等調査のため

３．派遣議員団

団長	衆議院議員	小　渕　優　子（自民）
	同	宮　内　秀　樹（自民）
同行	議事部資料課長	髙　野　順　二

４．派遣期間
令和７年８月６日（水）から１０日（日）までの５日間

５．派遣国
ベトナム

６．主な活動
（１）トー・ラム ベトナム共産党書記長を表敬し、日本・ベトナム友好議員連盟訪越の意義、カントー投資セミナーを含むメコンデルタ地域における協力、日本のベトナムに対するこれまでの貢献、同書記長が掲げる「新しい時代」（ベトナム民族が飛躍する新たな発展の時代）への協力、今後の日越の協力関係、ホーチミン市都市鉄道１号線における諸課題解決の重要性等ビジネス環境の改善について意見交換を行った。
（２）チャン・タイン・マン国会議長を表敬し、日越の国会及び政府等の交流、衆参両院議長の訪越、半導体分野をはじめとする高度人材の育成、両国間の人的交流、メコンデルタ地域における協力、ホーチミン市都市鉄道１号線における諸課題解決の重要性等ビジネス環境の改善について意見交換を行った。
（３）レー・ミン・フン越日友好議員連盟会長と面会し、両国議員連盟の連携の促進、日越関係の強化、来年１月に開催されるベトナム共産党大会、行政や党の改革に係る取組について意見交換を行った。

（４）グエン・ヴァン・ドゥオック ホーチミン市人民委員長と面会し、同市における行政手続の円滑化や生活環境の向上、同市都市鉄道１号線における諸課題解決の重要性等について意見交換を行った。

（５）JICA 海外協力隊の７名の隊員（それぞれの職種は、日本語教育、言語聴覚士、コミュニティ開発、番組制作、幼児教育）から活動報告を受け、日本の教育制度等との差異、学生の意識、日本語教師の能力等について意見交換を行った。

（６）カントー投資セミナー　MEET JAPAN - MEKONG DELTA REGION

同セミナーは、チャン・タイン・マン国会議長、グエン・チー・ズン副首相、ドー・タイン・ビン カントー市党委書記他メコンデルタ５省市代表者、伊藤直樹駐ベトナム日本国特命全権大使、日本企業及び日本・ベトナム友好議員連盟メンバー等の参加の下開催された。小渕団長他より開会挨拶の後、メコンデルタ５省市及び日本企業からプレゼンテーションが行われた。

（注）報告書概要は、速報性を重視した概要版として作成・掲載しているものです。詳細な内容については報告書を御参照ください。